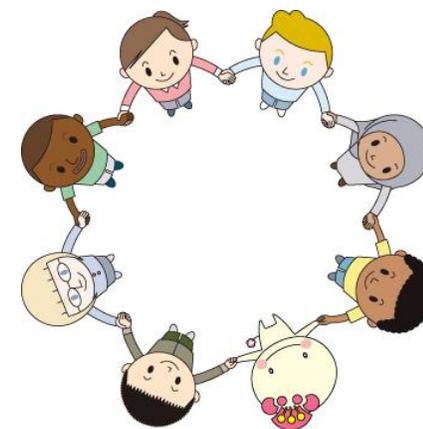


# 令和4年度

## 第1回福祉・健康づくり部会

令和4年8月2日（開催）



## 経営課題3 誰もが自分らしく暮らしつづけるまち



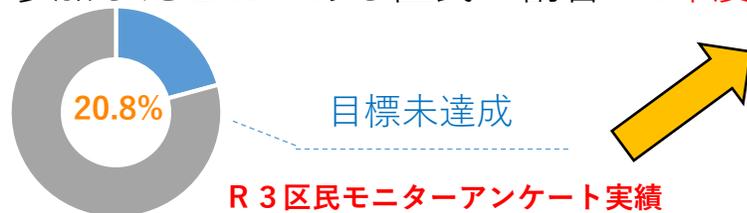
### 戦略3-1

#### みんなで支えあう地域づくりと支援体制の充実 (令和6年度までに)

地域住民が主体となって、地域ごとの特色を活かした地域福祉活動が進んでいると感じる状態

##### 目標

①地域福祉活動に参加したことがある区民の割合：6年度までに40%以上



②地域で支援を必要としている人に必要な支援が行き届く地域社会になっていると感じる区民の割合：6年度までに40%以上



目標は未達成であるが、令和6年度に向け順調に推移しており、引き続き取り組む

### 具体的取組3-1-1

#### みんなで支えあう地域づくり

##### 目標

要援護者本人や家族等に対するアンケートにおいて「地域などの見守りにより安全・安心を感じるようになった」と感じる方の割合 目標が70%以上

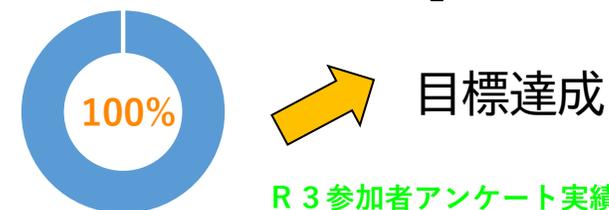


### 具体的取組3-1-2

#### 受けとめる相談支援体制の充実

##### 目標

つながる場の参加者アンケートを実施し「顔の見える関係づくりができた、もしくはそのきっかけができた」と感じた割合 目標が80%以上



## 課題等

みんなで支えあう地域づくりを進めていくためには

- ①身近に暮らす他の住民の存在や変化を「気にかける」こと
- ②地域福祉活動（児童の登下校時の見守り活動・ふれあい喫茶・地域防災訓練・高齢者食事サービスなど）に参加することが必要であるが、地域福祉活動に参加したことのある区民の割合は、20.8%（令和3年度区民モニター調査結果）にとどまっている。



## 令和5年度に向けていただきたいご意見

現在、地域福祉活動に関わっていない区民の「気にかける」意識を高め、行動につなげていただくためには、どのような取組みを進めていけばよいのか、ご意見をいただきたい。

## 経営課題3 誰もが自分らしく暮らしつづけるまち



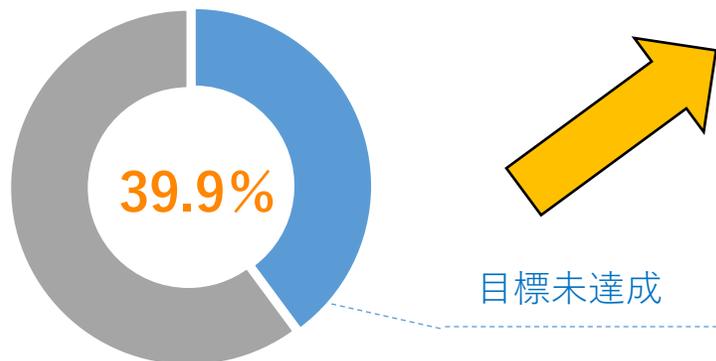
### 戦略3-2

#### 地域ぐるみで、いつまでも元気に暮らせる健康づくり（令和6年度までに）

区民が健康づくりに取り組んでいる状態

##### 目標

運動習慣がある35歳以上の区民の割合：6年度までに**40%以上**



R3区民モニターアンケート実績

目標は未達成であるが、令和6年度に向け順調に推移しており、引き続き取り組む

### 具体的取組3-2-1

#### みんなで支えあう地域づくり

##### 目標

ウォーキング大会参加者のうちウォーキング大会が運動の習慣化につながると答えた方の割合 **目標が70%以上**

⇒アンケートを実施する予定だったウォーキング大会が新型コロナウイルス感染症の影響により中止したため **測定不能**

##### ○改善策

今後、実施できるようになった際には、密を避ける実施方法（集団で決まったコースをウォーキングするのではなく、スタートとゴールだけ決めておき、自由にウォーキングする）など検討します。

### 具体的取組3-2-2

#### 地域に密着した食育の推進

##### 目標

栄養相談等の結果、不安感の軽減が図られたとの回答の割合

目標が60%以上



R3参加者アンケート実績

## ご意見をいただきたい事項

### 課題等

地域ぐるみで、いつまでも元気に暮らせる健康づくりのためには

- ①健康意識を高め、感染症予防に配慮した方法で主体的に健康づくりに取り組むこと
- ②運動習慣のためのイベントや地域活動の新規参加者の開拓に向け、工夫した情報発信を行うことが必要である。令和3年度区民モニター調査において、運動習慣がある35歳以上の区民の割合は、39.9%となっている。



### 令和5年度に向けていただきたいご意見

地域ぐるみで運動の習慣化に対する意識を高めるために、どのような取組みを進めていけばよいのか、ご意見をいただきたい。

経営課題 3		指標	4年度目標	3年度実績	2年度実績	区民モニターアンケート	参加者等に対するアンケート
めざす成果及び戦略 3-1		地域で支援を必要としている人に必要な支援が行き届く地域社会になっていると感じる区民の割合	40%	35.7%	-	○	
	具体的取組3-1-1	要援護者本人やその家族等に対するアンケートにおいて「地域などの見守りにより安全・安心を感じるようになった」と答えた方の割合	70%	90.0%	91.0%		要援護者や家族
	具体的取組3-1-2	つながる場の参加者アンケートを実施し「顔の見える関係づくりができた、もしくはそのきっかけができた」と感じた割合	80%	100.0%	-		参加者
	具体的取組3-1-3	地域福祉活動に参加したことのある区民の割合	40%	20.8%	-	○	
めざす成果及び戦略 3-2		運動習慣がある35歳以上の区民の割合	40%	39.9%	26.2%	○	
	具体的取組3-2-1	ウォーキング大会参加者のうちウォーキング大会が運動の習慣化につながると答えた方の割合	70%	未	未		参加者
	具体的取組3-2-2	栄養相談等の結果、不安感の軽減が図られたと回答した相談者の割合	60%	100%	-		相談者

【一】設問変更 【未】未測定

## 指標の測定方法について

戦略と取組ごとに指標を設定し、その達成に向けて取組を進めています。取組が順調に推移しているかなど、区民モニターアンケートやイベント・相談事業等に参加した方へのアンケート結果などを基に評価し、将来ビジョン・運営方針の進捗管理を行っています。

（注）区民モニターアンケート

区の事業や取組みについて広く意見等をいただくことで区民ニーズを把握し、今後の阿倍野区政に反映し、活用することを目的としています。

調査対象：阿倍野区内に在住の18歳以上の方で、住民基本台帳から無作為に抽出した方（2,000名×2回）

調査方法：調査票の送付による配布と返信封筒・大阪市行政オンラインシステムによる回収

令和3年度実績 年2回実施 第1回 回答率39.6%（792名） 第2回 回答率37.7%（754名）